



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第46号(2009年1月26日)



グローバル・ビレッジ

グローバル・ビレッジは、ドバイランドの中にある世界各国の伝統的な音楽やダンスの公演、また民芸品の販売などが行われ、世界の文化や風習に触れることのできるエンターテイメント施設です。現在は、31の大型パビリオンと2,600の店舗から構成されています。

先日の発表によると、昨年、当施設は80日間の営業日で、なんと450万人の来場者があったそうです。80日間で450万人とはなんとすごい集客力ですね。でも、そもそもなぜ営業日が80日間なのか疑問かと思いますが、これはドバイの夏場が猛暑であるため、現在は冬場だけの開園となっているからです。しかし、これだけの来場者のニーズがあるため、今年は施設やインフラへの追加投資を行って収容キャパシティを増強するそうです。既にこの建設工事はスタートしていますが、夏場も営業ができるような工夫が検討されています。

(グッド・バイ)



出所: Global Village



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



アブダビでポルシェの販売が好調

UAEのアブダビでポルシェの販売を手がけるポルシェ・センター・アブダビは毎月18日、2008年のポルシェ販売台数が過去最高の1,100台に達したと発表しました。2008年当初は900台の販売を見込んでおりましたが、予想以上にポルシェに対する需要が膨らみ、最終的に対前年比+45%もの大幅な増加となりました。販売は全ての車種で増加しましたが、特に人気の高い「カイエン」が好調な販売を牽引しました。世界的な金融危機の影響で各国の消費は大幅な落ち込みを見せていますが、ポルシェ・センター・アブダビでは、2009年も引き続き好調な販売が続くと見えています。

その理由として、アブダビでのポルシェに対する需要が高まっていることや、2009年後半には待望の4ドアタイプの新型車「パナメーラ」の発売開始が控えていることなどをあげており、2009年の予想販売台数は対前年比18%増の1,300台を見込んでいます。

(ミドル・イーストウッド)



新型「パナメーラ」(前部)



新型「パナメーラ」(側面)

出所: Porsche A.G.



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



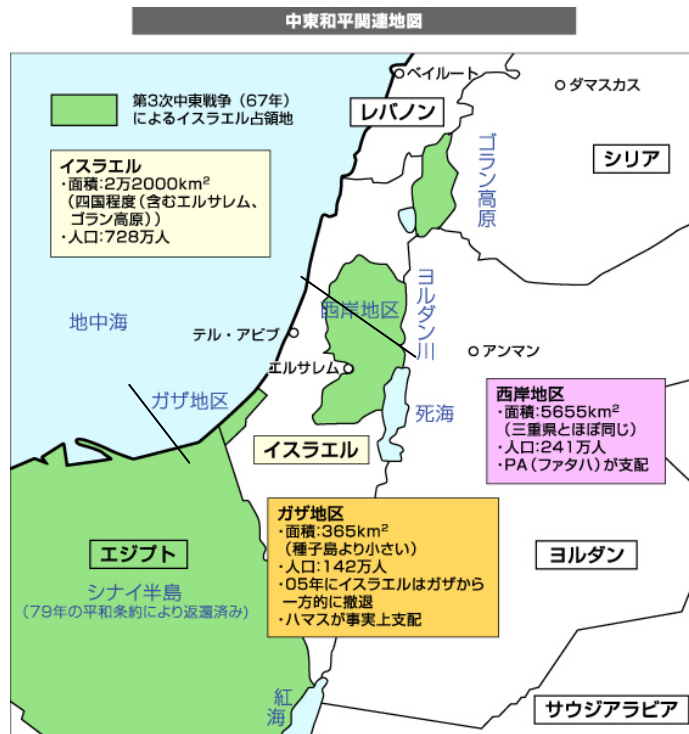
『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



よくわかる中東情勢③

イスラエル・パレスチナ間のみならず、パレスチナ内部の対立も和平を妨げる大きな要因となっています。本来パレスチナの代表であるはずの自治政府以外にも、独自に活動するグループが数多く存在し、事態をさらに複雑にさせています。アラファト議長の死後、アッバース大統領率いるファタハが政権を担っていましたが、2006年にはパレスチナ立法議会選挙でイスラエルを承認せず、武力闘争を標榜するイスラム過激派組織のハマスが圧勝します。ファタハとハマスは連立組閣を目指し、最終的に非ハマス系閣僚を多数含む「拳国一致内閣」が成立しました。しかしファタハとハマスの対立は激化し、2007年にハマスがガザ地区を占拠すると、統一政府はわずか3ヶ月で崩壊し、自治区はファタハが支配する西岸地区とハマスが支配するガザ地区に分裂してしまいました。そして、武力をもってガザ地区を制圧したハマスに対して、国際社会からの非難が集中しました。以後イスラエルとハマス、およびハマスとファタハの衝突は続き、イスラエル・パレスチナ双方の一般市民の生命を脅かす、深刻な事態へと発展していきました。
(ミドル・イーストウッド)



出所: 外務省

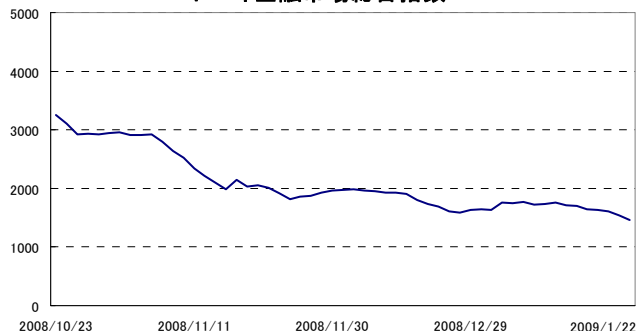


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

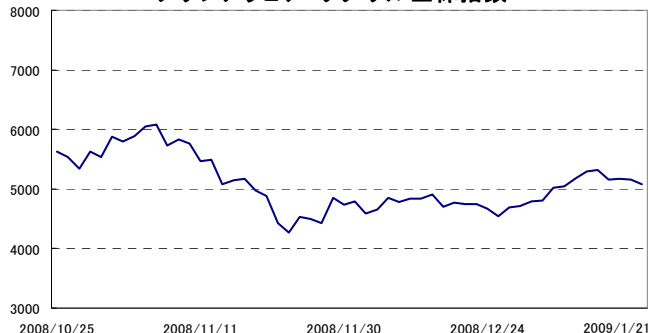


【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

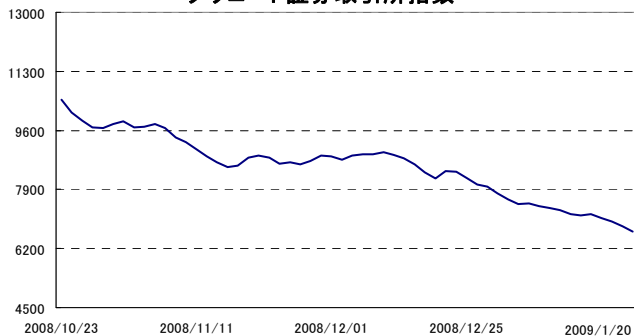
ドバイ金融市場総合指数



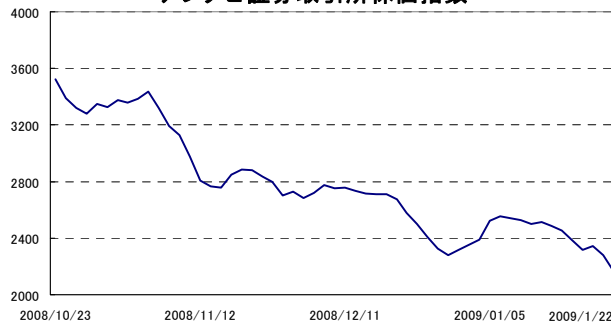
サウジアラビア タダウル全株指数



クウェート証券取引所指数



アブダビ証券取引所株価指数



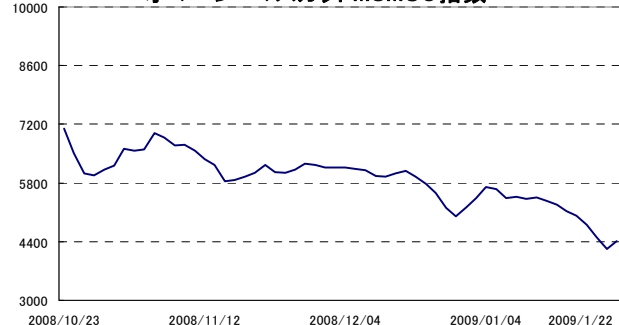
バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:ブルームバーグ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。